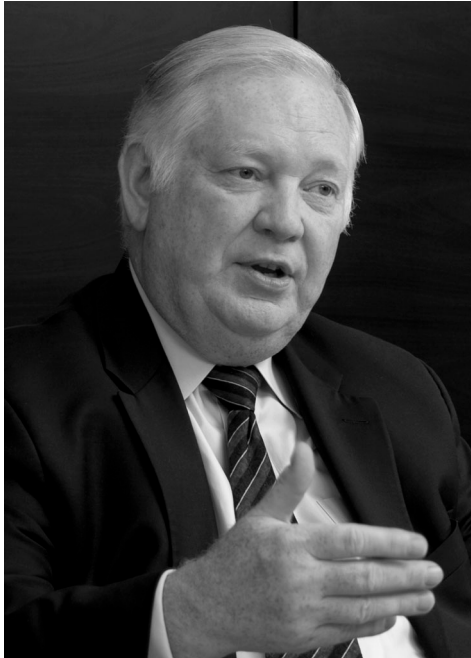




「トレーナー養成ワークショップ」を考案した
ボブ・パイク氏

◆参加者主体の研修にする テクニックの数々を教える

研修の企画担当者や講師にとって、一番の気掛かりは学んだことを受講者が実践してくれるかどうかだろう。

いや、そもそも内容を覚えていてくれるかが心配という人もいるかも知れない。いくら素晴らしい内容でも、終わった途端に忘れ去られてしまったのでは意味がない。

そこで、注目したいのがダイナミックヒューマンキャピタル(株)の「トレーナー養成ワークショップ」だ。これは一方通行の講義形式ではない、参加者主体の研修にするためのテクニックを教えるというものだ。

このプログラムを考案したのはアメリカで長年にわたりトレーナー育成を手掛けてきたボブ・パイク氏。同氏は、その著作がアメリカの権威ある研修専門誌『トレーニング』で、「トレーナーのための研修に必要な本トップ10」に選ばれるなど、研修業界をリードしている人物だ。

受講企業には、アメリカン・ファミリー生命保険会社、CNN、グラクソ・スミスクライン、ロッキードマーティン、マイクロソフトなど、そうそうたる企業名が並ぶ。米国陸軍、米国労働省などの行政機関の受講も多い。

そのパイク氏の認可を受け、今年から日本語版の提供を始めたのがダイナミックヒューマンキャピタルである。

日本での展開に合わせて、来日中だったパイク氏にお話を伺った。

「孔子の言葉に“聞いたことは忘れる、見たことは覚

えている、やったことは身につく”という意味の言葉があります。学習の本質をよく表していると思います。つまり、参加者主体の研修でなければ、学んだことを実践するまでにするのは難しいということです。そのためのテクニックを提供するのがこのワークショップです」

◆知識を使って何をするかが重要

パイク氏は、大人にこそ参加者主体の学習形式が必要という。しかし、実際には成長に伴って次第に参加者主体の学習形式で教えられる機会は減っていき、大学に入る頃は一方通行の講義ばかりになる。

「本来は逆でなくてはなりません。なぜなら大人のほうがはるかに経験が豊富だからです。その経験を活かす形の教え方をすれば、より学習効果を上げることができるはずです。それなのに一方的な講義ばかりです。それと、人間というものは人に言われたことには時として反発を覚えるものですが、自分で言ったことは、当たり前ですが、すんなりと納得します。要するに受講者自身が答えを見付ける参加者主体の研修のほうが強く印象に残るのです」

とはいえ、一口に参加者主体といっても、単に参加型の研修を企画すればよいというものではない。下手をすれば、受講者をシラケさせる結果にもなりかねない。より効果的で印象深いものにするためのノウハウがある。それを教えるのが「トレーナー養成ワークショップ」だ。

「トレーナー養成ワークショップ」では、さまざまな手法が取り上げられる。例えば、そのうちの1つが「90、20、8の法則」だ。人は、理解しながら話を聞くことができるのは90分、記憶にとどめながら話を聞くことができるのは20分、本当に集中力が持続するのは8分が限界というものだ。

そこで、研修を企画する際には20分を1つの単位で構成し、その20分の間に少なくとも8分に1回は受講者が参加する機会を設けるようにする――。

実はケーブル局も合わせると数百局にもなるアメリカのテレビ局の多くは、8分に1回CMを入れるなど、この法則に沿った番組作りをしているのだという。

「言うまでもなく、学習は行動が変わって初めて完結します。何を知っているかではなく、知っていることを使って何をするかが大切なのです。そのためには、トレーナーは楽しく学べる環境作りをしなくてはなりません。学習の効果は楽しさに比例するからです」

このワークショップで取り上げられる手法は、ほとんどの研修に応用することが可能だ。実際、通算10万人以上にのぼる受講者は、それまで実施してきた研修の内容や進め方を劇的に改善することができているという。研修効果が今一つ上がらないと悩んでいるのであれば、一度受講してみてもはどうだろうか。

**世界で最も認められているトレーナー養成ワークショップが、
日本で、日本語で受講可能になりました!**

通算100,000人以上の参加者が効果を実証した実績あるセミナーを、是非ご体験ください。

BOB PIKE'S TRAIN-THE-TRAINER BOOT CAMP



日程1 2008年2月12日[火]~13日[水]

日程2 2008年7月2日[水]~3日[木]

日程3 2008年10月15日[水]~16日[木]

※企業様への講師派遣での実施も承ります。また、社内研修のデザインや
実施方法に関するコンサルティングも承ります。お気軽にお問い合わせください。

ワークショップの内容

■効果的なオープニング ■効果的なクロージング ■学習したことをいかに記憶に残すか ■ニーズアセスメント ■学ぶことに対する参加者のモチベーション
■インストラクショナル・メソッドを選ぶ ■インパクトを与えるレッスン・アプローチの決め方 ■研修教材の作成 ■研修内容の実践 ■学習環境の準備 ■クラス運営 ほか

参加者主体の
トレーニングテクニックを
採用することにより

あなたの研修に参加する人の**記憶保持率が90%以上アップ!!**
学んだことを実践する割合を75%アップ!!

研修の**作成と実施に要する時間を25%削減!!**

セッションの**人数に関わらず、参加型のトレーニングによる効果を最大限に発揮!!**

参加者の声

「何故、今まで日本で紹介されてこなかったんだろうか?」というのが、率直な感想でした。私は仕事柄、自分自身大小含めて200以上の研修やワークショップに参加して参りましたが、そのどちらでも触れることがなかった考え方やテクニックが満載でした。知らず知らずのうちに陥っていた盲点を突かれるようなアイデアばかりで、驚きの連続でした。インストラクター、インストラクショナルデザイナーとして大きな飛躍が待っている。そんな予感とワクワク感に満ち溢れています。

【人材開発コンサルタント・研修講師】

「トレーニング」の奥の深い部分まで学ぶと共に、明日からでも取り入れることができるトレーニングのテクニックを「体感して」学べました。実際、私は、研修の数日後に行った入社時オリエンテーションに、いくつかのテクニックを取り入れてみました。その効果は…寝ている人がいなくなりました! 私にとってもこれまでよりも数倍楽しいトレーニングをすることができるようになりました。

【外資系ホテル 研修担当者】

◎時 間：9:00 ~16:30 (全日程共通)

◎会 場：ヒルトン東京

◎講 師：中村文子

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社 代表取締役
ザ・ボブ・バイク・グループ認定トレーナー

◎言 語：日本語

◎定 員：30名

◎参加費：1名 90,000円 (テキスト代込み)



◎日本での開催についてのお問い合わせ

Dynamic Human Capital

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社 トレーナー養成ワークショップ係
〒220-0023 横浜市西区平沼 1-14-3-702

TEL 03-5282-3029 FAX 03-5283-8416

E-mail info@d-hc.com

<http://www.d-hc.com>